



共同指令センターの運用が始まります

火事ですか？ 救急ですか？



千葉県北西部



松戸市
中央消防署



通報

出場指令

出場

八千代市



八千代市「やっち」

千葉県北西部地域の構成10市が共同で
設置する240万人規模の消防指令センター



令和3年1月22日より119番の受付場所が「ちば北西部消防指令センター」に変わります

◆共同指令センターとは

消防本部（局）の指令業務（119番通報の受付、災害出場指令および無線統制）を共同で行う機関が共同指令センターです。

八千代市では、千葉県北西部地域の構成10市で整備し松戸市中央消防署に設置される「ちば北西部消防指令センター」に参入します。

◆119番通報の注意点

119番の電話のかけ方はこれまでと変わりません。しかし、ちば北西部消防指令センターで受け付ける10市の中に同じ地名があるため、通報している場所を伝える時には、**必ず八千代市**から住所を伝えてください。

【119番の通報例】

指令センター 『119番です。火事ですか。救急ですか。』

通報者 「火事です。（救急です。）」

指令センター 『住所を教えてください。』

通報者 「八千代市〇〇、〇〇丁目〇番地です。
（〇〇号室です。）」

以下、指令センターの管制員が状況を確認しますので、質問した内容にお答えください。

共同指令センターのメリット



①市民サービスの向上

消防指令業務に関する高度な機能、システムを1箇所に集約することで、119番通報の受付業務において、携帯電話やIP電話等の新しい情報通信技術に対して一元的な対応ができ、住民ニーズの変化に幅広く対応できます。

②災害対応力の強化

大規模災害等の発生時に、一つの消防本部では十分に対応できない場合において、共同指令センターで情報の一元管理を行うことで、構成消防本部からの迅速な応援体制を構築することができ、相互連携を可能とした指令管制システムを導入するため、応援出場に係る部隊編成への柔軟な対応が図れます。

③行財政上の効果

複数の消防本部において、共同指令センターを設置、運営するため、各市が個別に整備を行うことに比べ、整備費用が大幅に節減されます。

千葉県北西部地域の構成10市
松戸市、市川市、野田市、習志野市、柏市、
流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市



お問い合わせは
消防本部指揮指令課
☎459-7805 へ

八千代市からの119番通報

通報で住所を伝える時は、**八千代市**から伝えてください

八千代市からの通報



※イラスト：政府広報オンライン

ちば北西部消防指令センターで一括受付



八千代市消防本部の各消防署へ出場指令



出場準備



出場

